

平成30年度第2回インターネットモニターアンケート調査
「接客対応」「安全でおいしい水」「首都圏水道水キャンペーン」について

問11

「安全でおいしい水」に関する自由意見

「安全でおいしい水」に関するご意見またはご要望があれば、自由にご記入ください。

(おいしい水づくりの取組みについて、どのようなPRやイベントを期待するかなどのご意見をいただければ幸いです。)

234名の方から回答をいただきました。その中のいくつかのご意見をご紹介します。

1. おいしい水づくりの取組みについてのPRやイベントの方法について(111件)

年代	性別	意見
40歳代	女性	駅前やスーパー、ショッピングモールなど住民が良くいくエリアでPRイベントなどをやっていただけると嬉しいです。
40歳代	女性	世界では水道水を飲める国のほうが少ないのに日本の水の管理はとても優れていると実感しています。もっとその点をアピールしていいのではないかと思います。さらには災害時対応やテロ対策など別の観点からのPRも必要かと思えます。
50歳代	女性	日本では水道から出る水は安全でおいしいと、無条件に信じている一人です。安全神話が続くことを願っていますので、どうぞよろしくお願いします。ちばポタを扱う場所をもっと増やして(県民や近隣にも浸透させて)下さい。
60歳代	男性	生活水(料理・茶・コーヒー他)としては違和感なく利用しているが、直接蛇口から水としてはほとんど飲んでいない。理由として、利根川水を利用した水道水はイメージ的(不味い)に悪く、どうしても清流を利用している「ペットボトル水」を買ってでも飲んでる。PRとしては、「ペットボトル水」は冷蔵庫で冷やした水を飲むので美味しいが、水道水も冷やして飲むようにPRすれば、おいしさを分かってもらえると思える。水道水は蛇口から飲むイメージがある。
60歳代	女性	市のお祭りなどに積極的に参加してほしいと思います。また資料を配るだけでなく、安全に水を供給しているという説明を加えてほしいです。
30歳代	男性	水だよりなどで、定期的に水の検査報告が細かく詳しく知れると安心すると思う。
30歳代	女性	夏に生ぬるい水しかでないのも水道水にはかなりの不安がある。どんな水だと水道局に連絡すればよいなど日頃から水の管理について教えてもらえるイベントをしてほしい。
40歳代	女性	今までも様々な取組がなされてきたのかもかもしれませんが、普段の生活であまり耳に入ったり、目にするのではなく、もう少しメディアを通して発信を強化するか、参加型のイベント内容を増やして周知させる事が必要な気がします。
40歳代	女性	日々、安全で安定したお水を。普段買い物にいくスーパーや駅ビルなどでイベントをしたらもっと身近に感じる。ぼたりちゃんのお水はもっと購入場所を増やしたら効果的。
50歳代	男性	水道の蛇口をひねれば安心安全な美味しい水が出るのは日本ぐらいだと思いますが、それが当たり前の感じになってしまっていますよね。その安全性や美味しさが市販の水とどれくらいの違いがあるのか、または、水道水の方が安心安全なのか?広報して頂けたら良いのではないかと思います。
60歳代	男性	小学生など子供の社会見学を積極的に行い小さなうちから水の安全でおいしいを啓蒙する。
40歳代	女性	定期的で構わないので、成分を確認できるような表示をしてはどうか。HPだけでなく、市役所や出張所の掲示板や、駅や図書館など公共施設の掲示板を利用する
50歳代	女性	スーパーなどの広場でクイズラリーのような楽しみながら理解できるものを催してくれれば参加したい。
30歳代	女性	千葉県の水道水からできている「ちばポタ」はあまり知られていないので、「ちばポタ」を普及させることで、千葉県の水道水がおいしいことをアピールするのが良いと思った。商店街の福引やお祭りの景品などに使用してもらったり、ゆるキャラブームによって「ポタリちゃん」がショッピングモール等で「ちばポタ」をアピールするイベントがあると楽しいのではないかと考えた。
30歳代	女性	今までされているような、水づくりの説明を含めた見学会などを継続してほしいです。小学校への出張授業なども続けてしてほしいです。
40歳代	女性	駅や商業施設など人が多い場所や、学校でイベントお水ができるまでの案内があるイベント。

40歳代	女性	水道水はおいしくない・できるだけ飲みたくないと思いこんでいますが、実際浄水を通さないで飲んでみると特に差を感じません。ただやはり薬?など少しでも除去したいという気持ちがあります。そのため「赤ちゃんでも安心安全!」位にアピールしてもらえたら浄水器の使用をやめるかもしれません。また、浄水やペットボトルの水との飲み比べなども面白いかと思います。
50歳代	女性	マンションなので、やっぱり本当に安全なお水なのかは不安です。受水槽内を開けたら虫が?なっていたりしそうで、そのまま飲むには抵抗があります。美味しい水については10年間でどのように変化したとか?外国の例と比較するとかでのどの程度安全かわかりやすくしてほしいです、又都道府県で取り組みが違うなら紹介してほしいです。
60歳代	男性	同じことを繰り返し書いていますが、周知活動は地道な継続がとても大事になります。自治体主催の会合では必ず「千葉の水」のペットボトルを出してはいかがでしょう。お茶もよろしいですが、選択させると1度目に触れますので良いかと思います。森田知事に飲んで頂くシーンの露出も増やして頂きたいと思います。
60歳代	男性	・水道水とペットボトル水を飲んでも味臭いの差は感じられないと思うし、無印のコップに二種類の水を出されて飲んでも分からない人が多いと思います。要するにペットボトルのラベルのイメージに影響される面が大きい。PRとしては、「水道水蛇口から直接水を飲む場面・美味しくインパクトのあるイメージのあるポスター・映像等」の発案等を期待したい。
50歳代	女性	以前、千葉の浄水場の見学をしたときに、説明された職員の方が、日本の水の安全性やおいしさを熱心に語ってくださいました。それ以来、安心して、水道水を飲んでいますが。ただ、一度沸かすして冷蔵庫に入れる習慣は変わらないので、その差を数値で表すなど目に見える指標を出すなど、駅などでPRされたいと思います。
60歳代	女性	安全・安全な水がどうやってできるのかを学校教育で学ぶことが将来の日本にとっても大事なのではないかと思います。例えば、自然の大きな力による(そのためには、山を管理し、自然を守る)ことなど知ることは色々な意味で大切なのではないのでしょうか。
50歳代	男性	残留塩素低減化や受水槽内の清掃、水質検査など、知らなかったことが多かったので、市政だより等、普段私たちが目にしやすい物に載せるなどしてほしい。
40歳代	男性	テレビコマーシャルなど視覚に訴えるコンテンツ利用。
50歳代	女性	市内のいろいろなイベントでブースを出展して、地道な活動を続けてもらいたい。インターネットの検索などより、小冊子やブースでの体験説明の方が、印象に残りやすいと思います。
40歳代	女性	子供にも分かりやすいように、劇を使ったイベントや、クイズ形式のイベントだと参加しやすい。
60歳代	男性	浄水場の見学会(仕組み・安全性の確認)を市民に分かるように広報をしてほしい。全国自治体の取り組みと千葉の取り組み比較、安全性、設備内容(技術面)の位置づけ等わかるようにしてほしい。
40歳代	女性	子ども向けにイベントをすると親もついてくるから、大人向けより集まるかなと思う
40歳代	女性	安全でおいしい水をイベントなどで配布できれば一番良いと思います。(実際にイベントでチーバ君のイラスト入りの水をいただいたことがありとてもおいしく感じて自分の中で千葉の水の評価があがりました。)
40歳代	女性	冷えて入れば、美味しいと思えますので、冷えた水道水をサービスくださるイベントなどは、おいしさを実感できて良いのではないかと思います。

2. 「安全でおいしい水」について(72件)

年代	性別	意見
60歳代	男性	「安全」は客観的評価に対し、「おいしい」は主観的な評価なので、そこまで重視する必要も無いのではないかと感じています。
40歳代	女性	基本的には信用して飲んでいますが。ですので、今後とも信用を裏切らないでほしいです。
30歳代	男性	浄水場でキレイにした水と、自宅の蛇口から出てくる水に、味や臭いの違いがどれくらいあるか、比較してみたい。
40歳代	女性	さっき、浄水器を通さない水を飲んでみて、思ったほどまズくなかったので、意外でした。浄水しないと不味いという思い込みがあったかな、と思えます。同じように思い込んでいる方は多いかもしれないと思いました。
30歳代	女性	前回アンケート時は気にならなかった水道水のおいが気になっています。飲み水としてはもちろん、シャワーを浴びている際にも気になります。塩素なのかはわかりませんが、薬品っぽいにおいがします。
40歳代	男性	放射性物質の測定を継続願います。
40歳代	男性	水のおいしさに関しては満足しているので特にこれから何かするっていうことはしなくてもいいと思えます。現状維持でお願いします。
60歳代	男性	海外によく行くのですが、それと比べると日本の水道水は格段に安全で美味しいとは思いますが、やはり浄水器を通した水道水でないと塩素臭がするので美味しくありません。ですから「残留塩素濃度の低減化」に期待しております。

3. 受水槽や水道管などの設備管理について（20件）

年代	性別	意見
40歳代	女性	自宅のマンション管理会社が、受水槽の掃除検査をきちんとやってくれているのか、気になる。マンションが老朽化した際にはどうなるのかなども。
70歳以上	男性	今回のモニターアンケート調査の中で、「受水槽」のことを知った。受水槽の規模にも依るが、実際に受水槽を経由しての水を利用している人たちの中で、このことを知らない人も居るのではと思った。
60歳代	女性	受水槽を経由した水を使っていた経験がある。団地役員として受水槽の検査に立ち会った。受水槽内の汚れが酷いのに驚いた。受水槽を経由した水質と、配管から直接の水質とでは大きな差があると感じる。受水槽の場合は、塩素を相当効かせていないと、安全かどうか心配になる。清掃について市役所の指導が受けられることは知らなかった。
40歳代	女性	上水道の水道管は老朽化しているといったことはないのでしょうか。もしも老朽化している場合は取り換えをお願いします（老朽化することにより品質や味に問題が出ることを懸念しています）
40歳代	女性	PRやイベントにお金を使わず、設備の更新等に使って欲しい。

4. 災害対策や安定供給について（8件）

年代	性別	意見
60歳代	男性	原発事故以来 水道水の 安全性については 一層 関心が深まっていることと思います。取組 状況の 周知など、今後とも 安全・安心な 水道水供給をおねがいます。
60歳代	男性	水は生活していく上で、最も大切な宝ものだと考えています。ですから、一にも二にも、衛生管理、水質管理、供給管理に細心の注意を払っていただきたいです。また、営利主義的な観点が過ぎることがないように、努力してください。間違っても、民営化して、私企業的な利益第一主義、株主優先主義にならないよう、自治体での責任で、健全な経営理念を維持してくださることを切望します。
60歳代	男性	通常時の給水体制に不満・不安は特にありません。ただ、災害時の供給や体制、バックアップ（避難場所の井戸？）などの十分な知識や方法について良く分かりません（水道局の仕事ではない、のかも知れませんが、、、）。

5. その他のご意見について（23件）

年代	性別	意見
40歳代	女性	水道料金の使い道と、料金を決める方法などが、子供でもわかるくらい大雑把でいいので、説明していただければと思います。もしくは、説明されているサイトなどがあったら教えていただきたいです。
40歳代	女性	東日本大震災後は、一時期水道水を避けて生活をしていましたが、今はそのまま飲料水として私は飲んでいますが。塩素濃度の法律があつたり、より美味しい水道水になるよう塩素のにおいを減らすよう取り組んでくださっていることをしり、水道水の安全性がより分かりました。数年前小学の子供が浄水場を見学し、水道水ペットボトルをいただいてきました。私は子供からパンフレットを見せてもらったり、一緒にペットボトルを飲んだり、水道水の美味しさを再勉強させてもらいました。とっても素敵な活動だと思いました。これからも、水道水の安全をぜひ保っていただきたいです。
60歳代	男性	水道水は安全に美味しく飲めて当たり前という考えがあるので、普段の地味な努力を継続することは大変と思いますが、よろしくをお願いします。
30歳代	女性	水質検査を強制的に行って欲しい。ガス会社（習志野企業局）は定期的1年?2年に行っていてその点検でガス漏れが発覚しました。だから身体に入る水は最も必要なことだと思う。今すぐにでも初めて欲しい。市に個人が出向くのではなく、水道局が文書を送付して訪問日を設定して欲しい。
60歳代	男性	贅沢を言えばキリがないが、現状で日常、特に不自由を感じないので、そこそこ満足はしています。
70歳以上	男性	栗山の配水塔が廃止になるそうですが、安全でおいしい水の継続をよろしくをお願いします。またできれば塔の存続と花見は続けていただけると嬉しいです。
50歳代	男性	受水槽にも影響があるように、水道管にも影響度合いが高いと思います。この社会インフラについては、信頼するしかなく、個人でなかなか手が出せない部分です。個人で浄水器でカバーすることをもっと促進するのか、水道管、塩素等で質を保つ、上げるとするのか？この方向性によりそれぞれの取り組みが変わると思います。